

令和8年5月

定例教育委員会会議録

十日町市教育委員会

## 令和8年5月定例教育委員会会議録

### 1 開催日時、会場

令和8年5月28日（木） 15時30分～17時20分  
防災庁舎 2階 大会議室

### 2 出席

渡辺正範教育長、廣田公男委員、川崎正男委員、小堺沙織委員、久保田果奈子委員

### 3 説明のため出席した者

教育文化部副参事（鈴木政広）、教育総務課長（田村隆）、学校教育課長（渡邊正文）、指導管理主事（長谷川成生）、生涯学習課長（樋口具範）、スポーツ振興課長補佐（玉城健太）、文化財課長（村山歩）、森の学校キョロロ副館長（小海修）

### 4 会議の内容

#### （1）会議録署名委員の指名

署名委員：廣田委員、小堺委員

#### （2）教育長職務代理者の指名について

渡辺教育長

- ・十日町市教育委員会教育長の職務代理者に関する規則第2条の規定により、教育長が職務代理者を指名するとある。については、職務代理者に廣田委員を指名する。

廣田委員

- ・教育長からの職務代理者の指名をお受けする。

#### （3）報告事項

##### ① 共催・後援等報告

渡辺教育長

- ・事務局の説明を求めた。

各担当課長

- ・資料に基づき説明

##### ② 報告第1号 十日町市教育委員会事務評価委員会委員の委嘱について

渡辺教育長

- ・事務局の説明を求めた。

田村教育総務課長

- ・資料に基づき説明

（特に質疑なく了承した）

③ 報告第2号 第9回十日町“みんなの学校”プロジェクトについて

渡辺教育長

- ・事務局の説明を求めた。

鈴木教育文化部副参事

- ・資料に基づき説明

川崎委員

・素案の14ページ、「全市で1校に再編することを基本としながら学びの特性を考慮したうえで地域との合意形成を図っていきます。」とある。多様化学校、校内におけるスペシャルサポートルームの充実という観点がどこに入るのか。結論としては、学びの特性を考慮したうえで、その中にそれらが入り込むということだと思う。スペシャルサポートルームについて、個別最適な学びの最たるものがスペシャルサポートルームだと私は捉えているので、そのような観点で入れ込むことが可能なら、スペシャルサポートルームを充実させていくという案にしてほしいと思った。地域資源を生かした特色ある教育も学びの特性を考慮したうえで地域との合意形成を図っていくわけだが、具体的に何か想定しているのか。

鈴木教育文化部副参事

・スペシャルサポートルームについては、専門的なのでプロジェクトの中で意見は出ない。今後、議論してこの案の中に入れていければと思う。今、不登校については、落ち着きつつある。今後も動向を見ながら、学びの多様化学校を考えていく必要がある。地域特有の学校のモデルとして、松之山を意識している。松之山の子どもの人口を見ると、他の地域から少し来ている。特徴ある学びを続けることによって、他の地域から人が来て、複式も解消されるような状況、教育ニーズがあるのであれば、考える必要がある。

川崎委員

・松之山以外でも、地域資源を生かした特色ある教育をやるという地域が出てくれば、考慮する意味合いも入っていると理解してよいか。

鈴木教育文化部副参事

- ・理解してよい。

川崎委員

・先ほど、スペシャルサポートルームの説明の中で、不登校が落ち着きつつあるという話があったが、確かに数値的には少し下がってきている。その要因として、スペシャルサポートルームの充実がある。人材不足の中、それぞれの学校の先生方が苦勞して運営している。スペシャルサポートルームがなかったら、不登校がまた増えてきているという状況があると思う。だから、スペシャルサポートルームを充実させるということは大事なことと認識している。今後も大切な視点として考えていただきたい。

廣田委員

・2ページのグラフを見ると、今の小学校1年生が230人なので、小学校1年生が中学生になる頃には中学校を作らなければならないと思った。当初は、10年後に2校ないし3校、30年後には1校にするという話だったが、検討していく中で、最初か

ら1校にしようという意見が出ている。それが何年後ぐらいを想定しているのか分からないが、何年後に造るかによって人数の減り方が違ってきて校舎の大きさも変わってくる。委員の中で、何クラス規模の学校を造るイメージで話し合ってきたのか教えてほしい。

鈴木教育文化部副参事

・12ページの地図について、委員の皆さんにもし造るとしたらどの辺がよいか聞いた際に出された意見である。その右下のところに、再編年度をR16年度とした場合の生徒数515人と書いてある。全校で515人なので、今年の1年生から1クラス35人学級になったので、1学年4クラスぐらいになる。提言書が出されたのが令和6年度であり、そこから10年と言ってきたので、令和16年度515人を皆さんがイメージした中で話し合ってきた。

廣田委員

・1ページの本方針の期間について、8年度から5年間と書いてある。5年後改定することが書いてあるが、微調整のようなかたちで対応するのか。

鈴木教育文化部副参事

・総合計画とそれに倣って作成した大綱がある。大綱の見直しに合わせて改定する。大綱が微調整であれば、微調整の変更で済むと思う。

(以上の質疑の後了承した)

④ 報告第3号 令和8年第2回十日町市議会定例会に提出される教育委員会関係の報告「専決処分の報告」について

渡辺教育長

・事務局の説明を求めた。

田村教育総務課長

・資料に基づき説明

(特に質疑なく了承した)

⑤ 報告第4号 十日町市就学支援委員会委員の委嘱について

渡辺教育長

・事務局の説明を求めた。

渡邊学校教育課長

・資料に基づき説明

(特に質疑なく了承した)

⑥ 報告第5号 十日町市就学支援委員会専門員の委嘱について

渡辺教育長

- ・事務局の説明を求めた。

渡邊学校教育課長

- ・資料に基づき説明

(特に質疑なく了承した)

⑦ 報告第6号 十日町市小中一貫教育推進協議会委員の委嘱について

渡辺教育長

- ・事務局の説明を求めた。

渡邊学校教育課長

- ・資料に基づき説明

廣田委員

- ・1名だけアンダーラインが引いてあるが、どういう意味か。

渡邊学校教育課長

- ・間違いである。

(以上の質疑の後了承した)

⑧ 報告第7号 十日町市学校医及び学校薬剤師の委嘱について

渡辺教育長

- ・事務局の説明を求めた。

渡邊学校教育課長

- ・資料に基づき説明

(特に質疑なく了承した)

⑨ 報告第8号 十日町市・津南町結核対策委員会委員の委嘱について

渡辺教育長

- ・事務局の説明を求めた。

渡邊学校教育課長

- ・資料に基づき説明

廣田委員

- ・芦ヶ崎小学校と津南中学校だけ津南町立と書いてあり、水沢小学校などは十日町市立と書いていない。その違いは何か。十日町市内の委員に対する文書なので、十日町

市立が書いていないのか。津南町の教育委員会にもこれと同じものが報告されると思うが、そのときは逆なのか。

渡邊学校教育課長

- ・逆になっている。

(以上の質疑の後了承した)

⑩ 報告第9号 東小学校における教育支援員の体罰行為として疑われる事案に係る対応について

渡辺教育長

- ・報告第9号、東小学校における教育支援員の体罰行為として疑われる事案に係る対応についてだが、個人的な内容等も含まれており、教育委員会会議規則第24条の規定により秘密会とし、日程の最後に送り報告いただきたいと思う。賛成の方は挙手をお願いしたい。

(全員挙手)

挙手全員であり、本件を秘密会とする。

⑪ 報告第10号 十日町市美術展運営委員の委嘱について

渡辺教育長

- ・事務局の説明を求めた。

樋口生涯学習課長

- ・資料に基づき説明

(特に質疑なく了承した)

(4) 議決事項

① 議案第1号 令和8年第2回十日町市議会定例会提出補正予算案の承認について

渡辺教育長

- ・議案第1号を上程し、事務局の説明を求めた。

田村教育総務課長

- ・資料に基づき説明

(特に質疑なく、全員挙手で決定した)

② 議案第2号 令和8年第2回十日町市議会定例会提出議案の追加について

渡辺教育長

- ・議案第2号を上程し、事務局の説明を求めた。

玉城スポーツ振興課長補佐、田村教育総務課長

- ・資料に基づき説明

久保田委員

- ・端末が実際に子どもたちに配られるのはいつ頃になるのか。

田村教育総務課長

- ・夏休み明けになる。夏休み中に物品をそろえて配付したいと考えている。様々な事情もあるので、もしかすると遅れるかもしれないが、なるべく2学期から配ることができるように段取っている。

川崎委員

- ・競技用備品購入についてだが、公認更新に向けての購入ということだが、正直、金額が高いと思う。諸経費が85万となっているが、諸経費の中身は何か。

玉城スポーツ振興課長補佐

- ・手間にかかる経費ということで理解している。

川崎委員

- ・他市町村の競技者もこの陸上競技場を使用するわけだが、そのときに使用料をいただいているのか。

玉城スポーツ振興課長補佐

- ・大会開催時、利用料としていただいている。無料ではない。

川崎委員

- ・十日町市民だけでこのすばらしい陸上競技場を維持することは大変だと思うので、ぜひ周辺市町村と一緒に維持することを考えてほしいがいかがか。

玉城スポーツ振興課長補佐

- ・公認の更新に伴う施設改修等について、当市以外の団体からも負担していただくことを考えている。

川崎委員

- ・学習用端末が導入されて数年経過したが、今、現場では学習用端末を使ってどのように授業の充実が図られているか。

渡邊学校教育課長

- ・デジタルドリル、ロイロノート、理科やほかの観察などで使っている。自分の考えを発表する際に使用したり、いろいろ活用が図られている。アンケートにも活用している。

川崎委員

- ・小中高とAIを活用した授業実践が全国的には出ている。いつかは十日町市もAIを活用して授業をやるという話が出てくると思う。AIの活用について慎重に議論していただき、子どもたちへの指導をお願いしたい。

渡邊学校教育課長

・中学校でAIを使った授業を少しずつ始めている。担当指導主事がいるので、指導の下、慎重に進めていきたい。

廣田委員

・十日町市としては、競技用備品のメーカーはセイコーなのか。

玉城スポーツ振興課長補佐

・セイコーである。

廣田委員

・2件とも当初予算には計上済みか。

田村教育総務課長

・2件とも計上している。

(以上の質疑のあと、全員挙手で決定した)

## 5 その他

### (1) 6月の主な行事予定について

・資料に基づき説明

### (2) 次回定例教育委員会の開催日時

- ・6月定例会 6月25日(木) 13時30分から開催することを確認した。
- ・7月定例会 7月24日(金) 13時30分から開催することを確認した。

渡辺教育長

・先ほど先送りとした「報告第9号 東小学校における教育支援員の体罰行為として疑われる事案に係る対応について」を秘密会にて開催する。

(秘密会)

以上で、17時20分に渡辺教育長が閉会を宣言した。

以上の会議録に誤りがないことを認め、ここに署名する。

会議録署名委員

会議録署名委員

会 議 書 記